

作並・新川を歩く

Walking Sakunami and Nikkawa

作並の美しい自然、受け継がれる歴史・伝説・文化に触れるウォーキングコース。澄んだ空気と木々を揺らす心地よい風を感じながら、作並・新川の散策をぜひお楽しみください。

This is a walking course that brings you into contact with Sakunami's natural environment and the history, legends and culture that have been passed down through the generations. Please enjoy taking in the fresh clean air and feeling pleasant tree filtered breeze as you walk through Sakunami and Nikkawa.



Walking Map

水の恵みの路

Blessing of Water Path

1周 80分(80min loop) / 6.5km

1 作並駅 ▶ 2 鎌倉山 ▶ 3 鳳鳴四十八滝 ▶ 4 ニッカウキスキー 宮城峡蒸溜所 ▶ 1 作並駅

1	10分(min) / 1.0km	2
2	30分(min) / 2.2km	3
3	20分(min) / 1.5km	4
4	20分(min) / 1.8km	1

先人の歩みを学ぶ路

Learning the History of our Ancestors Path

1周 130分(130min loop) / 10.5km

1 作並駅 ▶ 5 岩谷堂穴薬師 ▶ 6 新川神社 ▶ 1 作並駅

1	30分(min) / 2.5km	5
5	40分(min) / 3.3km	6
6	60分(min) / 4.7km	1

美を求める路

Pursuing Beauty Path

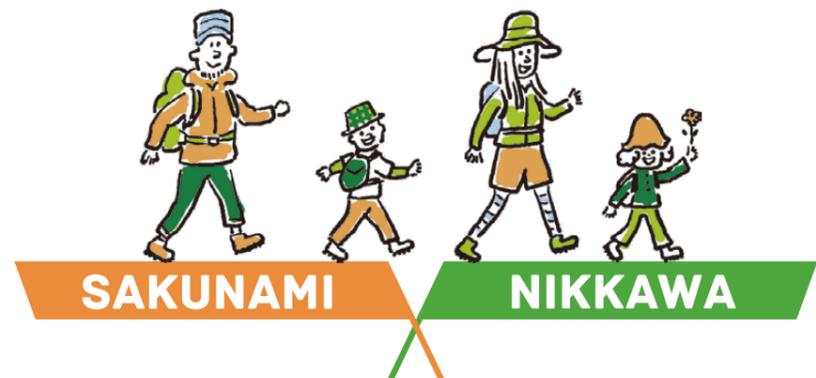
1周 100分(100min loop) / 7.5km

1 作並駅 ▶ 7 作並街道宿場町 ▶ 8 湯のまち作並観光交流館ラサント ▶ 9 湯神社 ▶ 10 平賀こけし店 ▶ 1 作並駅

1	18分(min) / 1.4km	7
7	18分(min) / 1.4km	8
8	9分(min) / 0.65km	9
9	5分(min) / 0.3km	10
10	50分(min) / 3.75km	1

※時間と距離は目安です。Time and distance are approximate.

先人の歩みを学ぶ路



Walk

作並・新川を歩く Walking Sakunami and Nikkawa

体感しよう! 「先人の歩みを学ぶ路」

平家の落人が住み着いたと言われている新川。そこには、サイカチの木やほととぎす塚、そして新川の田植踊などが残り、平家落人の証と伝えられています。また屋号や講など、古くからの伝統文化も息づいています。路沿いにある遺跡や石碑群、神社や城跡などを見ても、遙か昔から自然と共に歩み、共同生活を営み、人や地域とのつながりを大切にしながら暮らしてきたことがわかります。穏やかに広がる里山の風景と、その中に息づく人々の営みを垣間見ることができます。皆さん、ぜひ「先人の歩みを学ぶ路」を歩きながら体感してみませんか?

くわしい情報はウェブサイトへ

For more info, please check our website.



先人の歩みを学ぶ路

Learning the History of our Ancestors Path

1周 130分(130min loop) / 10.5km

1 作並駅 ▶ 5 岩谷堂穴薬師 ▶ 6 新川神社 ▶ 1 作並駅

1 30分(min) / 2.5km ▶ 5 40分(min) / 3.3km ▶ 6 60分(min) / 4.7km ▶ 1

※時間と距離は目安です。Time and distance are approximate.

1 作並駅

Sakunami Station

作並駅は当初、仙山東線の終端駅として1931年に新設され、蒸気機関車の方向転換のための転車台が設けられました。その後、仙台-作並間は交流電化の試験地として指定され、1957年に日本初の交流電化営業運転を開始。これらの実績から、作並駅は世界に誇る鉄道遺産として、2014年に土木学会選奨土木遺産に認定されています。

6 新川神社

Nikkawa-jinja Shrine

昔、亶理郡(わたりぐん)下郡村(しもごむら)にいた神様が新川の早坂山に移り、新川地域の鎮守神となったと伝えられ、元々は「亶理大権現」と呼ばれていました。新川集落の宮城村合併により新川神社となり、現在は、稲荷神と山神の二つの神様が祀られ、珍しい親子の狛犬が神様を守っています。

交流電化発祥の地碑

鉄道史に名を残す交流電化の実績をもっと多くの方に伝えようと、第4代機関区長自らが1か月かけて文字を刻んだという石碑です。

二本桜

惜しまれながらも道路拡張のため伐採された作並温泉桜並木。その桜2本がここに移植され歴史をつないでいます。

旧作並小学校開校百年記念碑

開校百年を記念して建てられた記念碑。「健康協同・創造努力」と刻まれ、歴史を今に伝えます。

芭蕉の句碑

山寺に向かう古街道・駒新道に建てられていたものです。表に「此の道や行く人なしに秋の暮、裏には読み人しらずの「骨ばかりつすさいには残る薄かな」の句が刻まれています。

ほととぎす塚

源義経が平泉を目指し落ち延びる際、平家の隠れ里だったこの地で、北の方が出産したものの、肥立ちが悪く母子共に亡くなり、この塚を立てたと伝えられています。

広瀬川ほとたるの会 お花畑

毎年6~7月頃、満開の美しい花菖蒲が一面を埋め尽くします。広瀬川ほとたるの会が管理しています。

熊野神社

地元で「おくまん様」と呼ばれる神社。熊野神社が祀られている付近には鈴木家が多いといわれますが、例外にもれず新川でも周りにはたくさんの鈴木家が存在します。

館山城跡

鳥海弥三郎がここに陣を敷き、鎌倉山の鎌倉権五郎景政と戦ったと伝えられています。館山西側には愛宕神社が祀られています。

新川古碑群・供養様

大小30数基の石碑が祀られています。供養様と呼ばれる何も刻まれていない一番高い碑は、昔、橋として掛けられたものの、唸り声があるので祀ったという伝説が残ります。

新川ほとたるの里

観賞期間がありますので夏の夜空に舞うほとたるを観賞マナーを守りながらぜひ見に来てください。

白山神社

新川の鎮守様。昔は歯の神様として信仰され、虫歯でお祈りした時には萩の枝で自分の年齢と同数の箸を作り、お札としてに供える習慣がありました。

5 岩谷堂穴薬師

Iwayado Anayakushi Hall

木彫りの東方薬師瑠璃光如来(とうほうやくしりこうにょらい)が祀られている洞窟。ここには、「姪を愛した叔父が結婚の許しを得るために岩壁に洞窟を掘り、晴れて夫婦となったもののその妻を難病で亡くし、後の世の人のために難産で死ぬことなかれと薬師如来を完成させた」という物語が伝えられ、安産祈願や変わらぬ愛を誓いに訪れるカップルも多くいます。

※国土地理院発行2.5万分1地形図を加工して作成